



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日 東

上場会社名 国際計測器株式会社 上場取引所  
 コード番号 7722 URL <http://www.kokusaikk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 進一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 博司 (TEL) 042-371-4211  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	10,239	2.0	△612	—	△153	—	△258	—
2023年3月期	10,037	△9.8	△38	—	188	△73.7	△66	—

(注) 包括利益 2024年3月期 40百万円(△82.2%) 2023年3月期 227百万円(△66.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	△18.77	—	△2.3	△0.7	△5.9
2023年3月期	△4.82	—	△0.5	0.9	△0.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	20,517	11,015	52.3	781.03
2023年3月期	20,413	11,250	54.0	801.91

(参考) 自己資本 2024年3月期 10,737百万円 2023年3月期 11,024百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,336	△518	△1,046	5,234
2023年3月期	△471	129	2,034	5,187

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	274	—	2.4
2024年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	274	—	2.5
2025年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		183.3	

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	21.7	△100	—	△100	—	△100	—	△7.27
通期	11,000	7.4	300	—	300	—	150	—	10.91

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 社（社名）、除外 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	14,200,000株	2023年3月期	14,200,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	451,693株	2023年3月期	451,650株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	13,748,347株	2023年3月期	13,748,351株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,569	△5.8	△807	—	△434	—	△414	—
2023年3月期	8,038	△15.2	△74	—	104	△86.2	21	△95.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	△30.12		—					
2023年3月期	1.55		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	14,123		6,659		47.1	484.35		
2023年3月期	15,056		7,430		49.3	540.48		

(参考) 自己資本 2024年3月期 6,659百万円 2023年3月期 7,430百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、以下のとおり説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・2024年6月5日（水）……………機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
4. その他 .....	18
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	18
(2) 役員の異動 .....	19

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く経営環境は、半導体不足による影響が緩和されつつあるものの、部品納期の長期化や資源高の影響を受けており、ウクライナ情勢の緊張が長期化し、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

また、日本経済は、部品納期の長期化や資源高の影響を受けているものの、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行されたことで行動緩和が進んだことにより、景気は回復の傾向を見せており、企業の設備投資が再度検討されております。なお、当社グループが主力取引先としている中国及び東南アジアの自動車及びタイヤ業界の設備投資については、当連結会計年度において回復傾向で推移しており、当社の主力顧客である日系企業や中国企業の欧州や東南アジア等への海外進出が続いております。

国内自動車関連メーカーの設備投資につきましては、電動化の推進やカーボンニュートラルなどの世界的潮流への対応に注力するなか、電気自動車等の環境や省エネに配慮した自動車部品に対する製造・研究開発分野への投資が続いております。

このような経営環境のなかで当社グループは、生産ライン用の試験装置であるバランスングマシンとともに、研究開発用でありイニシャルコストとランニングコストの低減が見込める電気サーボモータ式試験機の営業活動を、国内及びアジアを中心に積極的に展開しております。この結果、中国をはじめとするアジアのタイヤメーカー向けの生産ライン用タイヤ関連試験機の大型受注や、国内部品メーカー向けの電気サーボモータ式試験機等の受注を獲得いたしました。

売上高につきましては、部品等の供給不足に伴う製品製造期間の長期化は続いているものの、アジアのタイヤメーカーを中心としたバランスングマシンの売上検収が増加したことにより前連結会計年度と比較して増加しております。

利益面につきましては、開発要素の高い製品の売上が集中したことや原価高騰の影響を吸収しきれず、前連結会計年度と比較して損失が増加しております。

受注高	146億2千7百万円	(前連結会計年度比39.9%増)
売上高	102億3千9百万円	(前連結会計年度比2.0%増)
営業損失	6億1千2百万円	(前連結会計年度は3千8百万円の損失)
経常損失	1億5千3百万円	(前連結会計年度は1億8千8百万円の利益)
親会社株主に帰属する当期純損失	2億5千8百万円	(前連結会計年度は6千6百万円の損失)

セグメントの状況は以下のとおりであります。

## 〔日本（国際計測器株式会社）〕

アジア向け試験機の出荷・検収が増加したものの、国内向け震度情報ネットワークシステムの出荷・検収が減少したことにより全体として出荷・検収は減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常損失となりました。

売上高	75億8千7百万円	(前連結会計年度比5.7%減)
経常損失	4億3千4百万円	(前連結会計年度は1億4百万円の利益)

## 〔日本（東伸工業株式会社）〕

電力業界からのクリープ試験装置や腐食環境試験装置などの受注が増加し、材料試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加したものの、売上原価の増加により、経常損失となりました。

売上高	3億2千9百万円	(前連結会計年度比2.9%増)
経常損失	3千4百万円	(前連結会計年度は2百万円の利益)

## 〔米国〕

米国の自動車関連メーカーへのバランスングマシン及び電気サーボモータ式試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益となりました。

売上高	15億1千7百万円	(前連結会計年度比57.1%増)
経常利益	4千1百万円	(前連結会計年度は6千5百万円の損失)

## 〔韓国〕

韓国大手自動車関連メーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益は前連結会計年度と比較して増加いたしました。

売上高	13億5千2百万円	(前連結会計年度比13.7%増)
経常利益	2億1千4百万円	(前連結会計年度比158.4%増)

## 〔中国〕

中国国内のタイヤメーカーへのバランスングマシン及び自動車関連メーカーへの電気サーボモータ式試験機の出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常損失となりました。

売上高	9億9千8百万円	(前連結会計年度比6.5%減)
経常損失	3千万円	(前連結会計年度は5千1百万円の利益)

## (2) 当期の財政状態の概況

## ①流動資産

当社グループの当連結会計年度末の流動資産の残高は、157億9千2百万円（前連結会計年度末比3億5千4百万円増）となりました。これは、売上債権の回収などにより受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比1億7千6百万円減）したことや、出荷及び検収が進んだことにより仕掛品が減少（前連結会計年度末比2億8千6百万円減）したものの、前受金の受領などにより現金及び預金が増加（前連結会計年度末比8億3千7百万円増）したことが主たる要因であります。

## ②固定資産

当社グループの当連結会計年度末の固定資産の残高は、47億2千5百万円（前連結会計年度末比2億5千万円減）となりました。これは、株価の下落により投資有価証券が減少（前連結会計年度末比1億1千8百万円減）したことや、新型コロナウイルス感染症の影響により回収が長期化した売上債権に対して形式的に計上した貸倒引当金が増加（前連結会計年度末比1億2千6百万円減）したことが主たる要因であります。

## ③流動負債

当社グループの当連結会計年度末の流動負債の残高は、69億1千3百万円（前連結会計年度末比9億3千万円増）となりました。これは、借入金の返済により短期借入金が増加（前連結会計年度末比2億6千万円増）したものの、仕入が増加したことにより支払手形及び買掛金が増加（前連結会計年度末比6千1百万円増）したことや受注の増加により前受金が増加（前連結会計年度末比9億9千4百万円増）したこと及び1年内返済予定の長期借入金が増加（前連結会計年度末比3千4百万円増）したことが主たる要因であります。

## ④固定負債

当社グループの当連結会計年度末の固定負債の残高は、25億8千8百万円（前連結会計年度末比5億9千1百万円減）となりました。これは、約定返済により長期借入金が増加（前連結会計年度末比5億4千6百万円増）したことや繰延税金負債が増加（前連結会計年度末比2千1百万円増）したことが主たる要因であります。

## ⑤純資産

当社グループの当連結会計年度末の純資産の残高は、110億1千5百万円（前連結会計年度末比2億3千4百万円減）となりました。これは、為替換算調整勘定が増加（前連結会計年度末比3億2千8百万円増）したものの、親会社株主に帰属する当期純損失を計上したことなどにより利益剰余金が減少（前連結会計年度末比5億3千3百万円減）したことが主たる要因であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローについては、営業活動により13億3千6百万円増加し、投資活動により5億1千8百万円減少し、財務活動により10億4千6百万円減少した結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度に比べ4千6百万円増加し、52億3千4百万円となりました。

## 1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、13億3千6百万円の収入（前連結会計年度比18億7百万円の収入増加）となりました。これは、税金等調整前当期純損失を1億5千5百万円計上したものの、売上債権が2億3千8百万円減少したことや、出荷及び検収が進んだことにより棚卸資産が3億6千3百万円減少したこと及び受注の増加により前受金が9億3百万円増加したことなどによるものであります。

## 2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、5億1千8百万円の支出（前連結会計年度比6億4千8百万円の支出増加）となりました。これは、定期預金の満期が到来したことにより定期預金の払戻による収入が20億9百万円あったものの、資金運用のために定期預金の預入による支出が24億7千6百万円あったことなどによるものであります。

## 3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、10億4千6百万円の支出（前連結会計年度比30億8千1百万円の収入減少）となりました。これは、短期借入金が2億6千万円減少したことや長期借入金の返済による支出が5億1千2百万円あったこと及び配当金を2億7千4百万円支払ったことなどによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	60.3	58.7	64.0	54.0	52.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	50.6	54.9	49.8	35.0	35.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	51.4	10,719.8	—	—	300.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	255.2	2.5	—	—	55.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注4) 2022年3月期及び2023年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスとなっているため、記載しておりません。

#### (4) 今後の見通し

当社グループは、既存事業の主力製品である生産ライン用のタイヤユニフォーミティ・バランス複合試験機（UBマシン）をはじめとするタイヤ関連試験機についてコストダウン・精度向上を目指して研究開発に取り組んでおり、さらに、顧客ニーズに対応した各種研究開発用タイヤ関連試験機の研究開発活動を推進してまいります。次期以降も国内はもとより中国を中心とするアジア地域、米国及び南米地域等をターゲットとして従来通り世界的に事業展開してまいります。

また、新規事業の戦略製品として位置付けている電気サーボモータ式試験機につきましては、この数年の間、自動車関連業界をはじめ鉄道・流通・家電・大学・研究所等、多方面の業界に拡販し、多くのユーザーに高い評価を頂きました結果、当期は24億円を超える売上を計上いたしました。今後さらに同試験装置の精度面・機能面を高め、付加価値の高い試験機需要に対応した研究開発活動を推進してまいります。

中国におけるゼロコロナ政策による影響は当社グループにも及びましたが、ロシアによるウクライナ侵攻に伴う原材料価格高騰やサプライチェーンの寸断などの影響はあるものの、今後当社グループの生産活動や原材料調達等サプライチェーンに支障がある程度発生することを見越した現時点の次期連結業績予想として、当期末受注残高は123億5千5百万円と約13.5ヶ月の生産量を繰り越していることや主力製品であるバランスマシンの受注が増加していること及び上記の施策を推進することにより、売上高は110億円（当期比7.4%増）を予定しております。

利益面につきましては、営業利益は3億円（当期比－%）、経常利益は3億円（当期比－%）、親会社株主に帰属する当期純利益は1億5千万円（当期比－%）を予定しております。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分に関する基本的な考え方は、収益状況に対応した上で株主還元の充実を図り、配当性向40%の達成を目標とするとともに、その一方で企業体質の強化及び業容の拡大に備えて内部留保を充実することも重要な課題と考えております。この内部留保につきましては、業界内部における競争激化に対処し、コスト競争力を高めるための設備投資や研究開発投資等の資金需要に備えるためであり、将来的には収益の向上を通じて株主の皆様へ還元できるものと考えております。

上記方針の下で当期末配当につきましては、1株当たり10円を予定しております。その結果、通期配当金は1株当たり20円となります。

次期につきましては、通期で1株当たり20円の配当を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,410,938	8,248,824
受取手形及び売掛金	3,820,577	3,644,488
商品及び製品	386,333	318,688
仕掛品	2,695,012	2,408,559
原材料及び貯蔵品	699,220	774,297
未収還付法人税等	52,141	56,774
その他	381,110	354,602
貸倒引当金	△7,318	△13,474
流動資産合計	15,438,016	15,792,761
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,127,744	3,178,107
機械装置及び運搬具	241,961	253,234
土地	1,306,265	1,310,017
リース資産	3,036	3,036
その他	360,085	352,478
減価償却累計額	△2,088,322	△2,228,036
有形固定資産合計	2,950,770	2,868,838
無形固定資産		
その他	52,812	55,267
無形固定資産合計	52,812	55,267
投資その他の資産		
投資有価証券	417,629	298,819
繰延税金資産	11,258	19,236
保険積立金	1,182,767	1,182,352
その他	645,064	711,981
貸倒引当金	△284,688	△411,483
投資その他の資産合計	1,972,030	1,800,907
固定資産合計	4,975,614	4,725,012
資産合計	20,413,630	20,517,773



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,902,024	1,963,838
短期借入金	1,600,000	1,340,000
1年内返済予定の長期借入金	520,880	555,044
未払法人税等	83,770	72,075
賞与引当金	115,386	89,242
製品保証引当金	82,503	97,313
前受金	1,319,296	2,313,968
その他	359,121	482,111
流動負債合計	5,982,983	6,913,593
固定負債		
長期借入金	2,666,448	2,119,974
繰延税金負債	94,955	73,223
役員退職慰労引当金	176,976	184,056
退職給付に係る負債	207,944	192,149
資産除去債務	18,251	18,548
その他	15,727	494
固定負債合計	3,180,302	2,588,445
負債合計	9,163,285	9,502,039
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,023,100	1,023,100
資本剰余金	936,400	936,400
利益剰余金	8,695,391	8,162,267
自己株式	△327,224	△327,246
株主資本合計	10,327,666	9,794,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250,400	167,887
為替換算調整勘定	446,889	775,482
その他の包括利益累計額合計	697,289	943,369
非支配株主持分	225,387	277,843
純資産合計	11,250,344	11,015,733
負債純資産合計	20,413,630	20,517,773

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	10,037,703	10,239,197
売上原価	7,115,690	7,545,322
売上総利益	2,922,013	2,693,874
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	36,712	76,292
貸倒引当金繰入額	44,714	134,072
役員報酬	335,780	310,037
給料手当及び賞与	830,640	978,698
賞与引当金繰入額	46,203	33,671
退職給付費用	25,089	28,523
役員退職慰労引当金繰入額	9,280	8,680
運賃	267,940	264,997
減価償却費	40,706	37,337
研究開発費	116,139	63,773
その他	1,207,535	1,370,346
販売費及び一般管理費合計	2,960,742	3,306,432
営業損失(△)	△38,729	△612,558
営業外収益		
受取利息及び配当金	95,887	160,606
為替差益	138,273	313,383
受取事務手数料	1,265	1,072
その他	31,294	30,994
営業外収益合計	266,721	506,056
営業外費用		
支払利息	20,728	25,388
売上債権売却損	3,396	2,651
支払手数料	4,529	17,946
保険解約損	10,191	759
その他	259	538
営業外費用合計	39,105	47,285
経常利益又は経常損失(△)	188,886	△153,787
特別損失		
減損損失	-	1,783
特別損失合計	-	1,783
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	188,886	△155,570
法人税、住民税及び事業税	182,422	61,707
法人税等調整額	37,189	7,443
法人税等合計	219,612	69,151
当期純損失(△)	△30,725	△224,722
非支配株主に帰属する当期純利益	35,642	33,434
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△66,367	△258,156

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純損失 (△)	△30,725	△224,722
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,872	△82,513
為替換算調整勘定	227,160	347,613
その他の包括利益合計	258,032	265,100
包括利益	227,307	40,378
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	171,631	△12,076
非支配株主に係る包括利益	55,676	52,455

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,023,100	936,400	9,036,725	△327,223	10,669,002
当期変動額					
剰余金の配当			△274,967		△274,967
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△66,367		△66,367
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△341,334	△0	△341,335
当期末残高	1,023,100	936,400	8,695,391	△327,224	10,327,666

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	219,527	239,763	459,291	169,711	11,298,005
当期変動額					
剰余金の配当					△274,967
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)					△66,367
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	30,872	207,126	237,998	55,676	293,674
当期変動額合計	30,872	207,126	237,998	55,676	△47,660
当期末残高	250,400	446,889	697,289	225,387	11,250,344

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,023,100	936,400	8,695,391	△327,224	10,327,666
当期変動額					
剰余金の配当			△274,967		△274,967
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△258,156		△258,156
自己株式の取得				△22	△22
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△533,123	△22	△533,146
当期末残高	1,023,100	936,400	8,162,267	△327,246	9,794,520

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	250,400	446,889	697,289	225,387	11,250,344
当期変動額					
剰余金の配当					△274,967
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)					△258,156
自己株式の取得					△22
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△82,513	328,592	246,079	52,455	298,535
当期変動額合計	△82,513	328,592	246,079	52,455	△234,610
当期末残高	167,887	775,482	943,369	277,843	11,015,733

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	188,886	△155,570
減価償却費	165,773	151,820
減損損失	-	1,783
貸倒引当金の増減額(△は減少)	44,075	134,050
賞与引当金の増減額(△は減少)	27,782	△26,503
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△51,592	14,101
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△5,206	△15,794
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,280	7,080
受取利息及び受取配当金	△95,887	△160,606
支払利息	20,728	25,388
為替差損益(△は益)	△43,942	△180,346
売上債権の増減額(△は増加)	△552,599	238,303
棚卸資産の増減額(△は増加)	△622,172	363,157
仕入債務の増減額(△は減少)	568,079	41,267
前受金の増減額(△は減少)	335,553	903,729
その他	△181,858	△52,385
小計	△193,099	1,289,474
利息及び配当金の受取額	73,266	144,543
利息の支払額	△22,450	△24,269
法人税等の支払額	△329,274	△116,459
法人税等の還付額	-	43,036
営業活動によるキャッシュ・フロー	△471,557	1,336,324
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,838,474	△2,476,677
定期預金の払戻による収入	1,876,910	2,009,542
有形固定資産の取得による支出	△41,995	△48,509
無形固定資産の取得による支出	△878	△4,054
保険積立金の積立による支出	△37,568	△31,190
保険積立金の解約による収入	170,718	31,016
その他	698	1,054
投資活動によるキャッシュ・フロー	129,409	△518,820
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	168,000	△260,000
長期借入れによる収入	2,700,000	-
長期借入金の返済による支出	△557,526	△512,310
自己株式の取得による支出	△0	△22
配当金の支払額	△275,715	△274,639
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,034,758	△1,046,972
現金及び現金同等物に係る換算差額	164,189	276,157
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,856,799	46,688
現金及び現金同等物の期首残高	3,330,797	5,187,596
現金及び現金同等物の期末残高	5,187,596	5,234,285

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、計測器を生産・販売しており、国内においては当社及び東伸工業株式会社が、海外においては米国、韓国、中国等の各地域をKOKUSAI INC. (米国)、KOREA KOKUSAI CO., LTD. (韓国)、高技国際計測器(上海)有限公司(中国)及びその他の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品全般について各地域の顧客に対しての販売活動を中心に事業を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」を「国際計測器株式会社」及び「東伸工業株式会社」に分けた上で、「米国」、「韓国」及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、バランスングマシン、シャフト歪自動矯正機のほか、電気サーボモータ式試験機、材料試験機及びその他の製品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
バランスिंगマシン	3,827,976	—	517,644	339,219	505,388	5,190,229	15,453	5,205,683
電気サーボモータ式 試験機	1,353,262	—	98,544	130,610	61,046	1,643,463	4,539	1,648,002
材料試験機	—	293,606	—	—	—	293,606	—	293,606
シャフト歪自動矯正 機	239,756	—	—	106,085	138,825	484,666	25,552	510,218
その他	1,971,202	—	152,944	97,454	69,322	2,290,922	89,269	2,380,192
顧客との契約から生 じる収益	7,392,197	293,606	769,132	673,369	774,582	9,902,888	134,815	10,037,703
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,392,197	293,606	769,132	673,369	774,582	9,902,888	134,815	10,037,703
セグメント間の内部 売上高又は振替高	655,055	26,109	196,971	516,014	293,395	1,687,546	158,584	1,846,130
計	8,047,253	319,715	966,103	1,189,384	1,067,977	11,590,434	293,399	11,883,834
セグメント利益 又は損失(△)	104,762	2,359	△65,420	82,986	51,125	175,813	93,244	269,058
セグメント資産	14,805,184	509,310	1,826,613	2,476,116	1,141,523	20,758,748	570,009	21,328,758
その他の項目								
減価償却費	114,178	1,513	26,117	7,393	12,900	162,103	3,669	165,773
受取利息	265	—	5,935	47,552	34,528	88,282	1,442	89,725
支払利息	19,791	937	—	—	—	20,728	—	20,728
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	21,836	—	71,822	5,584	—	99,243	3,612	102,856

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。



当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
バランスिंगマシン	3,834,514	—	773,932	467,090	494,749	5,570,286	14,758	5,585,044
電気サーボモータ式 試験機	1,924,244	—	276,338	136,602	3,326	2,340,512	62,473	2,402,986
材料試験機	—	303,664	—	—	—	303,664	—	303,664
シャフト歪自動矯正 機	267,044	—	178,981	82,759	106,827	635,612	2,602	638,214
その他	766,075	—	216,750	137,297	110,288	1,230,412	78,874	1,309,286
顧客との契約から生 じる収益	6,791,878	303,664	1,446,003	823,749	715,192	10,080,488	158,708	10,239,197
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,791,878	303,664	1,446,003	823,749	715,192	10,080,488	158,708	10,239,197
セグメント間の内部 売上高又は振替高	795,547	25,362	71,715	528,264	283,042	1,703,932	196,850	1,900,782
計	7,587,425	329,026	1,517,719	1,352,014	998,234	11,784,420	355,558	12,139,979
セグメント利益 又は損失(△)	△434,777	△34,753	41,770	214,464	△30,852	△244,147	98,829	△145,318
セグメント資産	13,991,055	516,971	1,940,115	3,124,424	1,293,680	20,866,247	687,298	21,553,545
その他の項目								
減価償却費	103,201	1,240	28,871	7,538	7,127	147,979	3,840	151,820
受取利息	2,481	—	39,346	83,297	25,487	150,614	4,794	155,408
支払利息	24,476	912	—	—	—	25,388	—	25,388
減損損失	—	1,783	—	—	—	1,783	—	1,783
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	32,412	1,400	4,605	12,350	—	50,768	2,213	52,982

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	11,590,434	11,784,420
「その他」の区分の売上高	293,399	355,558
セグメント間取引消去	△1,846,130	△1,900,782
連結財務諸表の売上高	10,037,703	10,239,197

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	175,813	△244,147
「その他」の区分の利益	93,244	98,829
セグメント間取引消去等(注)	△80,171	△8,468
連結財務諸表の経常利益又は経常損失(△)	188,886	△153,787

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が当連結会計年度については65,184千円、前連結会計年度については52,794千円含まれております。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,758,748	20,866,247
「その他」の区分の資産	570,009	687,298
配分していない全社資産(注)	417,629	298,819
その他の調整額	△1,332,756	△1,334,592
連結財務諸表の資産合計	20,413,630	20,517,773

(注) 配分していない全社資産は、当社での長期投資資金(投資有価証券)であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	162,103	147,979	3,669	3,840	—	—	165,773	151,820
受取利息	88,282	150,614	1,442	4,794	—	—	89,725	155,408
支払利息	20,728	25,388	—	—	—	—	20,728	25,388
減損損失	—	1,783	—	—	—	—	—	1,783
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	99,243	50,768	3,612	2,213	—	—	102,856	52,982

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	801円91銭	781円03銭
1株当たり当期純損失(△)	△4円82	△18円77銭

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注2) 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△66,367	△258,156
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△66,367	△258,156
普通株式の期中平均株式数 (千株)	13,748	13,748

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

区 分	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)			
	生産高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	5,650,573	54.8	+7.6	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,402,986	23.3	+42.3	日本(国際), 韓国
シャフト歪自動矯正機	638,215	6.2	+25.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	303,664	2.9	+3.4	日本(東伸)
その他	1,309,286	12.7	△42.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	10,304,724	100.0	+2.7	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

## ②受注状況

## 1)受注高

区 分	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)			
	受注高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	9,935,708	67.9	+92.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,793,154	19.1	+51.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	434,223	3.0	△42.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	317,671	2.2	+24.3	日本(東伸)
その他	1,147,051	7.8	△53.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	14,627,810	100.0	+39.9	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

## 2)受注残高

区 分	当連結会計年度末 (2024年3月31日)			
	受注残高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	9,563,448	77.4	+73.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,243,329	18.2	+20.6	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	501,178	4.1	△26.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	47,073	0.4	+38.8	日本(東伸)
その他	—	—	△100.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	12,355,029	100.0	+50.2	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

## ③販売実績

区 分	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)			
	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	5,585,044	54.5	+6.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,402,986	23.5	+42.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	638,214	6.2	+25.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	303,664	3.0	+3.4	日本(東伸)
その他	1,309,286	12.8	△42.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	10,239,197	100.0	+2.0	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 主要な相手先別の販売実績等については、当該割合が10%以下のため記載を省略しております。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

## (2) 役員の変動

## ①代表者の変動

該当事項はありません。

## ②その他の役員の変動

該当事項はありません。